



## 「悲願の園庭改造」

### <1階園庭の北側>

悲願の園庭改造。2016年頃から、こどもにとってどのような園庭がいいのか。職員と共に相当な時間を費やして考えてきました。

今回の園庭改造計画では、1階園庭の北側に築山を作ります。築山の上には屋根付きの小屋を設置。地中にはトンネルを掘ります。周りにはネムノキ、ナンキンハゼ、クチナシ、シモツケ、コデマリ、アジサイ、ユキヤナギ、エニシダなど多彩な植物を植え、四季を楽しむことができます。

南側ピロティーには25㎡の砂場を設置、がちゃぽんポンプといって雨水などをため込む樽をおいて、砂場で水遊びや泥遊びができるようにします。特に乳児は今まで以上に遊びが広がるに違いありません。

その上には高さ約3mある木製遊具デッキを設置します。誰でもが登れるわけではありません。「卒園までに登ってみたい！」とチャレンジ精神を刺激するデッキにします。



### <1階ピロティー側>



工事期間は8月21日(月)~9月9日(土)です。その期間は園庭では遊べませんが楽しみにしててください。

2016年頃から園舎の耐震工事、内装の大改修、日よけのための屋上オーニングの設置、1F園庭南側のモニュメント(ノアの箱舟)の製作。2022年には外壁塗装、厨房の改修などを行ってきました。

この園庭改造で園舎大リフォームは完了です。やれることは全てやってきました。未永く愛される保育園であってほしいと願っています。

さて「園長！今後、何するつもりなのだ？」と天から声が聞こえました。「神さま、しばらく旅にでていいですか？」と問うたら、なんと、神さまは笑ってらっしゃいました。

2023年8月1日

園長 中田一夫

## 8月の行事予定

毎週金曜日…10:00～幼児礼拝

11日(金) 山の日…休園

12日(土)

14日(月)

15日(火)

**全園児お弁当日**

※傷まないように保冷剤など工夫してご準備ください。

25日(金) 誕生祝福・誕生会

28日(月) 口座振替日 ……………→

29日(火) 避難訓練(暴風雨対策)

31日(木)～9月1日(金) 5歳児1泊キャンプ(京都YMCAリトリートセンター)

～おしらせ～

コスモ運動あそびは自由登園期間中でもあり8月はおやすみです。9月をお楽しみに!

～8月28日(月) 口座振替のお知らせ～

保育料(乳児)、延長・預り保育代、主食代(幼児/1,100円)、副食代(幼児/4,950円)、手数料(123円)等を徴収いたします。振替日までに登録口座に資金をご準備ください。



**保育園のいろんなところで使います。**

**再利用にご協力をお願いします!**

ご不要のスーパーの袋

汚れ物入れ、ごみ袋として使います。

古着のTシャツ(サイズはフリー大人用もOK)

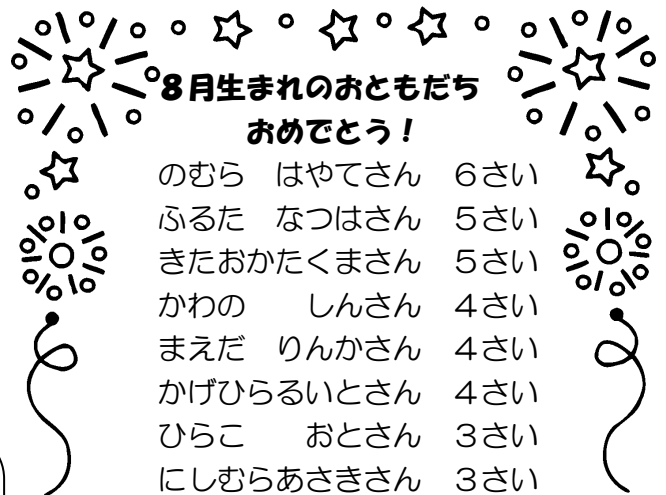
まだ着られる物は貸し出し用やりサイクルに、着古した物はボロ布として使います。

古タオルやバスタオル・タオルケットなど

足ふきマット・雑巾として使います。

**家族と過ごすゆったりとした時間**

お休み＝お出かけということではなく、お父さん・お母さんがお休みの日は一緒にお休みして、家族で触れ合うひとときを! ゆったり、のんびりと過ごす時間は、子ども達にとっては心の栄養となり嬉しい充電タイムとなることと思います。



**8月生まれのおともだち**

**おめでとう!**

のむら	はやてさん	6さい
ふるた	なつはさん	5さい
きたおか	たくまさん	5さい
かわの	しんさん	4さい
まえだ	りんかさん	4さい
かげひら	るいとさん	4さい
ひらこ	おとさん	3さい
にしむら	あさきさん	3さい
ふなこ	しえいとさん	2さい



◎24時間以内に 37.5℃以上の熱があった場合、お休みをおすすめします。

一日の内で朝の体温が一番低いといわれています。前日の夜に発熱していた場合は、朝に熱が下がっていてもまた体温が上がってしまい、結果的に長引いてしまうことがよくあります。お休みの調整など大変かと思いますが、完全に解熱して体調が戻ってから登園することをお勧めいたします。

**わが子の足は健康? 靴は大丈夫? こどもの「歩く力」を育てよう!**

神経や骨が発達中の今、歩いて刺激を与えましょう。車や自転車を多用し便利になって歩かずに済むようになってこどもの体力も減少しがちになっています。人間の神経系統は6歳までに大人の90%近くまで発達するので、幼児期にたくさん歩いて体に刺激を与えることが大切です。また、歩くことによってふくらはぎがポンプのように動いて血液循環が良くなり、心肺や消化器なども発達して体が丈夫に。脳も活性化します。骨の発達面では、6歳頃に軟骨期が終わり、その先は骨化が進んで大人の足に近づいていきます。骨の健やかな発達には、運動による刺激が必要不可欠と言われています。保育園でも散歩に出かけると、普段あまり歩いていないこどもも多く信号待ちのちょっとした時間でも、すぐに座り込んでしまい歩き慣れてなく、体力がないことを感じさせられています。

**足に合う靴を選ぼう!** 乳幼児期は急速に足が発達すると思い込み、つい大きめの靴を選んでしまうことも。しかしブカブカの靴は、大人でいえば足ひれをつけているようなもの。体全体が動かしにくく、転びやすくなって、伸び伸びと動けなくなってしまいます。一方、小さくなった靴を履き続けると指を縮めることになるので瞬発力が低下します。足に合わない靴を履いていると、「その靴に合わせた歩き方」を覚えてしまい、その子が本来持っている能力を発揮できなくなってしまうことも。本当にわが子の足に合うかをしっかり見極めましょう。幼児の足は半年で5～7mmほど大きくなるので、少なくとも半年ごとに足のサイズを測って買い替えを。靴の裏が大きく減っているのも替え時です。インソールを取り出して調べることもできますよ。お休みの日に[お散歩]お薦めです。ぎゅって(4月号)より

